

Patera Oval

Design by Øivind Slaatto



**louis
poulsen**

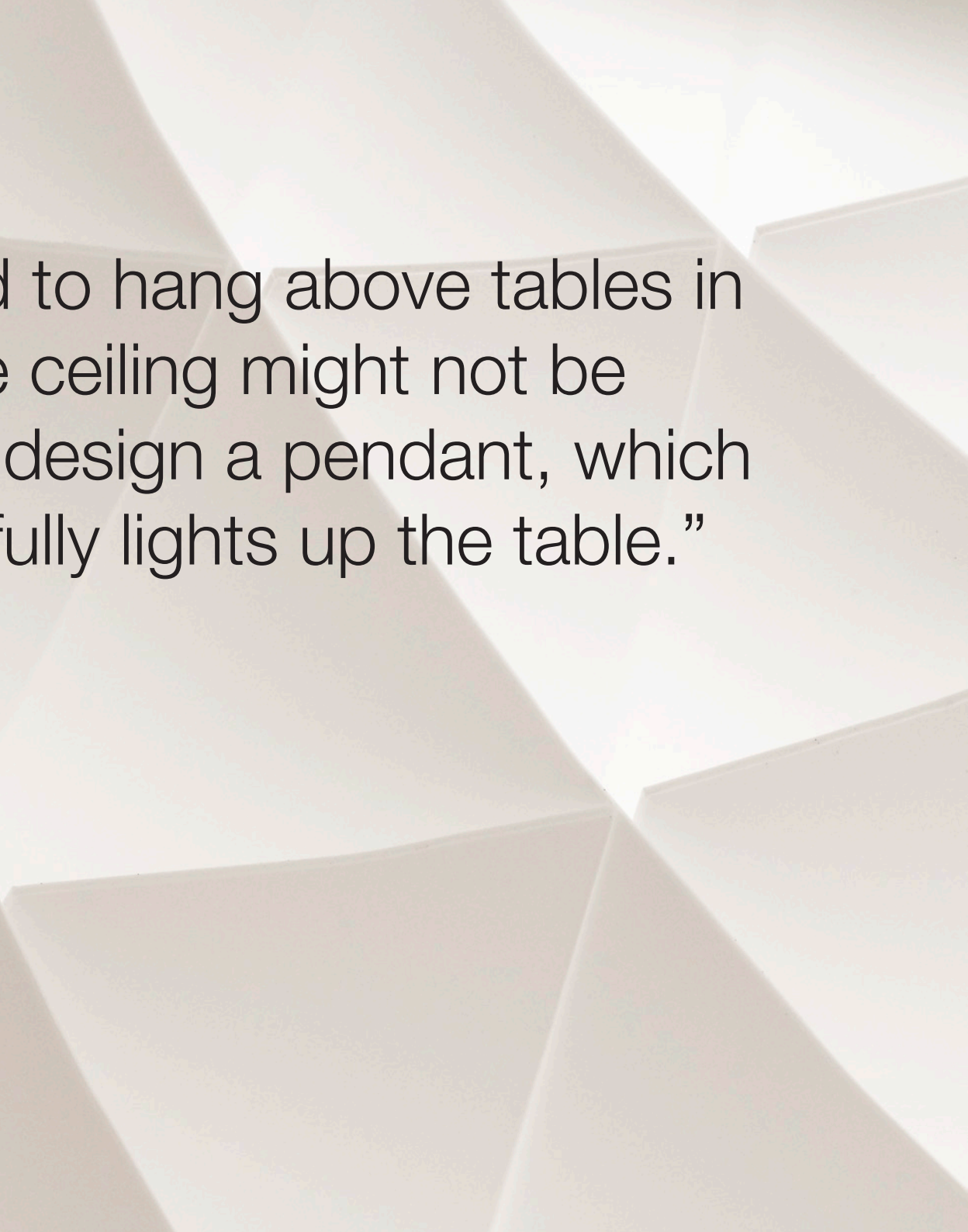


“The oval version is designed for urban apartments, where the ceiling is particularly high. I wanted to create a light fixture that requires less space, but still f

– Designer Øivind Slaatto.

“パテラ オーバルは、都市部の居住スペースなど、天井の高さに制限のある建築空間においても、卓上に吊り下げられるように設計されています。場所を取らず、卓上面に最上の光を届けるようなペンダントライトにしたいと思い、この照明をデザインしました。”

— オイヴィン・スロット



d to hang above tables in
e ceiling might not be
design a pendant, which
fully lights up the table.”



《パテラ オーバル》は、オイヴィン・スロットがデザインし、2015年にルイスポールセンとのコラボレーションによって誕生したパテラペンダントシリーズの最新作です。パテラは、古典的なシャンデリアの魅力をモダンな感性で解釈したペンダントで、現代空間に柔らかくダイナミックな光をもたらします。グレア・フリーの360度に広がるソフトな光は、さまざまな位置に配した無数のセルで構成されています。どの角度から見ても美しくみえるように、オリジナル同様、ひまわりや巻貝などにみられる自然界の螺旋カーヴを用いフィボナッチ数列をもとにした複雑なパターンでデザインされています。そのため、職人がひとつひとつ手作業で組み立てています。

開発当初、オイヴィン・スロットとルイスポールセンは、軽やかかつミニマルでタイムレスなデザインでありながらも、機能的なペンダントにしたいと考えました。《パテラ オーバル》は、外面の円形の開口部から直接光を放ち、セル側面に沿ってより柔らかな光が拡散され、卓上全体に理想的な光を届けます。滑らかな楕円形のシルエットは、ダイニングテーブルの上やベッドルーム、あるいは、広々とした空間で高所から吊り下げた使用など、あらゆるシーンで使えるペンダントライトです。





About Øivind Slaatto

デンマーク人デザイナー、オイヴィン・スロット(1978-)は、シンプルで詩的なデザイン・ソリューションで知られ、今後ますますの活躍が期待されています。彼にとって、自然は最も重要なインスピレーションの源です。同時に、合理性、論理性、調和といった特性をデザインに反映させようと努めています。オイヴィンはデンマーク・デザイン・スクールで修士号を取得しましたが、その前にデンマーク王立音楽アカデミーで音楽を学んでおり、彼のデザイン・プロセスへのアプローチには音楽に対する愛情が浸透しています。

オイヴィンは、流れる音楽のように、シンプルで軽快な光をデザインすることを目指しています。何よりも「練習こそ力なり」を座右の銘とし、常に作品に磨きをかけようと模索しています。生来光に興味があり、理想的な光と雰囲気を経験させるデザインを目指す彼にとって、照明器具の開発は特別な分野であり、大きな情熱を傾けています。



**louis
poulsen**

Design to Shape Light

louis Poulsen.com